

杭基礎設計便覧、杭基礎施工便覧（H18 年度改訂版）

道路橋示方書の解説書として広く活用されている「杭基礎設計便覧」と「杭基礎施工便覧」が平成4年以来、14年ぶりに改訂された。

今回の改訂では、道路橋示方書のH8年、H14年の改訂にともなう記述の追加変更のほか、杭基礎における設計・施工の現状を踏まえた留意事項の解説や最近の開発技術・知見が紹介されている。

特に、設計便覧では、「道路橋示方書 下部構造編」で具体的な照査法が必ずしも明確に解説されていない水平変位の制限を緩和する杭基礎の設計、液状化地盤にある杭基礎のレベル1地震時に対する照査法、杭頭結合部（仮想鉄筋コンクリート断面）の照査法について、その照査の意図とともに、具体的な照査方法・手順、留意すべき事項が解説されている。

また、施工便覧では、最近問題となっている場所打ち杭における杭頭部の細り現象に対して、軟弱地盤におけるオールケーシング工法の適用性が解説されるとともに、各施工段階での留意事項が明記されている。また、道路橋示方書では規定されていない新しい杭工法として、近年施工実績が増えている回転杭工法が解説されている。

以上、これらの便覧を活用することにより、道路橋示方書の規定の背景や意図するところが理解され、様々な杭基礎の現場条件に対して適切な設計・施工となることが期待できます。

主な改訂事項

杭基礎設計便覧

基礎に要求される性能

ごく軟弱な地盤におけるオールケーシング工法の適用性

水平変位の制限を緩和する杭基礎の設計

液状化地盤にある杭基礎のレベル1地震時に対する照査

レベル2地震時に対する杭基礎の照査

杭とフーチングの結合部の設計

新たに示方書で規定された杭工法（パイプロハンマ工法、プレボーリング杭工法、鋼管ソイルセメント杭工法）

斜杭基礎、回転杭工法の設計

杭基礎施工便覧

オールケーシング工法の軟弱な地盤における施工上の留意点

新たに示方書で規定された杭工法（パイプロハンマ工法、プレボーリング杭工法、鋼管ソイルセメント杭工法）

回転杭工法の施工

杭基礎設計便覧（平成18年度改訂版） A5判 460ページ 定価 8,925円（8,500円+税）

杭基礎施工便覧（平成18年度改訂版） A5判 365ページ 定価 5,985円（5,700円+税）

編集・発行 社団法人 日本道路協会 TEL 03-3581-2211

発売所 丸善株式会社出版事業部 TEL 03-3272-0521 FAX 03-3272-0693

発売日 平成19年1月31日